ぺんぎん10月号

気温も下がり「今日涼しいなあ」子ども達も季節の変わり目を感じているようです。１０月はサーキット(運動遊び)を開始する予定です。楽しく体を動かすことができるようにしていきたいと思っています。保育参加もまだまだ受け付けていますので、保育士にお声掛けください。

トライやるウィークの中学生や実習生さんが来てくれ、たくさんの人との関わりがありました。玉入れをしたり、ボール遊びをしたり、たくさん一緒に遊びました。

秋の果物である梨とりんごを見て、食べて比べてみました。色々発見がありましたよ。

９月も泥遊びをしたり、ヨウシュヤマゴボウの実で色水をつくったりして遊びました。色水はみんな大好きできれいなピンク色に変わるのを楽しんでいます。

隣の公園にたくさんのどんぐりが実りました。パイプから転がる様子を見たり、料理の具材にしてみたり。秋を感じています。

電車の上にのせたいっ！

Ｙちゃんが「しゅー」っと言って何かを動かしているので見ると、電車の上に恐竜が！！しかも、よく見てみると、マグフォーマーの四角も一緒に乗っていました。

おそらく、恐竜を上に立たせたまま電車を動かすことが難しいので、マグフォーマーの四角も一緒に乗せたら安定すると思ってＹちゃんは乗せたのだと思います。

恐竜が倒れそうになる度にマグフォーマーの位置を変えて、恐竜が立った状態で電車を動かそうと何度もしていました。途中、何度やっても恐竜が倒れるので「やーー！！」と叫んで怒っていましたが、保育士も一緒にすると、もう一度挑戦していました。Ｙちゃんなりに考えて何度もする姿に驚きました。

ぼくも履きたいんだけど…

保育士の肩を支えにして何かを履こうとしているＲくん。見てみると…なんと、赤ちゃん人形の小さなズボンに何度も足を入れ、足先をぐいぐいズボンの穴に押し込んでいました。

あれ？なんでだろう？？

右足はなんとか入ったから
左足！

やっぱり履けないので、保育士にズボンを渡し、履かせてアピールをしてズボンを持ってもらう

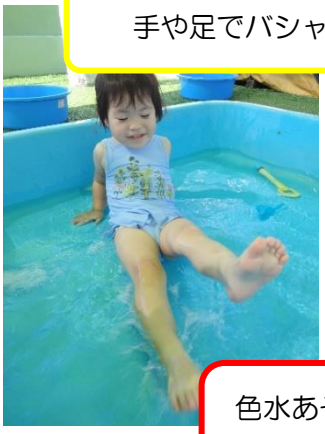
保育士にも手伝ってもらいながら、頑張ってみましたが履けず…。Ｒくん、諦めるのかと思いきや、次は別の保育士の所へ行き、履かせてアピールをしていました！びっくり！

今回のことだけではなく、明らかに入らない大きさの積み木をカバンに入れようと何度も押し込んでみたり、小さな輪のチェーンリングを首にかけようとしたり、他の子ども達もそういったことをします。大人から見ると『そんなん無理だよ』と思うことを、子ども達は何度も試し、できることやできないこと、違う方法などを考え、学んで成長するのです。保育園ではそういった姿を見守り、子ども達の気付きに繋げています。

10月 かめ

少しずつ秋の空気が感じられる季節になってきましたね！暑さの残る日には水あそびやどろんこあそびを楽しみました。園庭に出るとどんぐりがたくさん落ちていて、夢中で拾い集める姿もありました。

手や足でバシャバシャ！楽しいね！



色水あそびでは、色と色を混ぜ合わせると、どんどん色が変わりましたよ！

全身泥まみれになりながら
楽しみました！

机で傾斜をつくり、上る・下りるなどして体を動かしました！

0歳児も活動範囲が広がり、
興味のある遊びや玩具を見つけてのびのびと過ごしています

言葉を交わすわけではありませんが、”お友だちと一緒”の姿が見られるようになってきました。友だちが近くにいると嬉しい、楽しい、安心する…そんなほっこりする時間も大切に過ごしていきたいです☆

お友だちと一緒って嬉しい♪

Ｈちゃんのこだわり！？

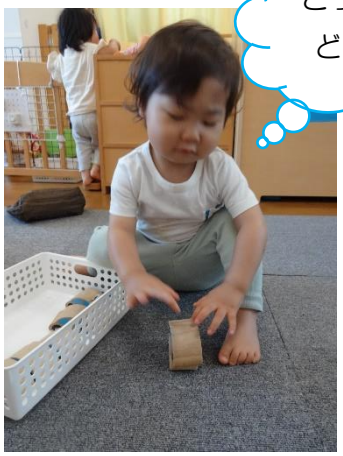
バスや車の積み木で遊んでいたＨちゃん。
実は走らせて遊ぶだけではないんです！
Ｈちゃんはこんな遊び方を見つけました。

拡大！！

ぶっぶー！

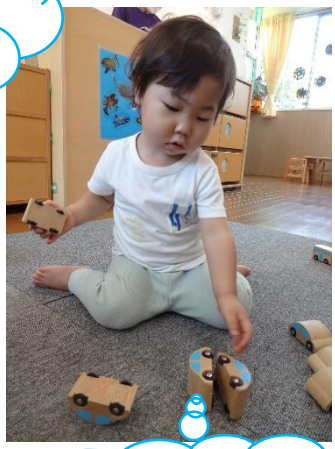
車を走らせていましたが…

タイヤがあると不安定になることに気づき、
バスを縦向きにしてどんどん積んでいきます。



こっちの車は
どうかな？

バスから車に変えて挑戦！
だけど屋根が丸くて落ちてしまいます



向きを
かえてみよう！

で・き・たー！！

バスと同じように向きを変えて
車を寝かせてみると、積み上げ
ることに成功しました☆

大人が「これはこうして遊ぶんだよ」と遊び方を教えてあげなくても、自ら考えて新たな遊び方を見つける力があることに気づかされました。また、“自分で考えた方法でうまくいった”という経験が達成感や自信に繋がっていくのではないかなと思います。これからも新しい発見や面白い！を見守っていきたいです。

2022 年　ヴィジブル　かめ

まねっこからひろがるあそび

ぺんぎんクラスの男の子が平均台にまたがって前に進んでいました。それを見ていたRちゃんも真似をして、またがって進み始めました。

おもしろそう
まねっこして
みよう

端っこまで行くと最初に戻ってもう1回！繰り返しているうちにまわりのお友達も次々やってきて平均台にまたがって前へ前へ

「なんかバスみたいだね～」♪

「♪バスにのってゆられてる～GO-GO-！」

「そろそろ右にまがります～3、2、1 ア～」♪

みんなで楽しく"バスごっこ"のあそびになりました。♥

Rちゃんは、この頃お友達のしていることに興味を持ち、真似して遊ぶことが増えてきていました。

ひとりあそびからまねっこあそびと、お友達への関わりも少しずつ増えてくる時です。一緒のことをすることが"たのしい""もっとやってみよう""やってみたい"と思えるよう見守っていきたいと思います。